



広報 Nakadomari PR Magazine

なかどまり

6月

JUN 2022 No.207

ウスメバル刺網漁が解禁に！

今年もメバルの刺網漁が6月1日(水)から解禁され、メバルの最盛期がやってきました。漁港では帰港してきた船から網を陸に引き揚げ、漁師やその家族などがメバルを網から華麗に外すという小泊ならではの風物詩が見られました。



美化運動に一役

今泉町内会が美化活動を実施

今泉町内会が4月25日(月)にやまなみライン(県道12号線)のやまなみトンネル入り口にある公衆トイレ駐車場の美化と不法投棄防止を目的にボランティア活動を実施しました。

今泉町内会は、毎年同時期に、不法投棄抑止看板の設置や防止ネットの設置、花などの植栽を実施しています。

活動後、三上義治さんは「年々ポイ捨てが減少しており、美化活動が功を奏していると感じている。これからもみんなが気持ちよく使えるよう協力してもらいたい」と呼びかけました。

不法投棄は「環境犯罪」とも呼ばれ、景観を損なうばかりか自然の破壊につながります。

絶対にやめましょう。



持続可能な社会を目指し

株式会社青森テレビと協定締結

株式会社青森テレビと5月30日(月)に役場委員会室にてSDGs パートナーシップ協定締結式を行いました。

この協定は、地域へのSDGsの普及啓発や地域のSDGsに関する取り組みの情報発信、災害情報の発信などを目的としたものです。

株式会社青森テレビ小山内悟代表取締役社長は「SDGsの推進に少しでも役に立ちたいと思い、今回この協定を提案させていただいた。町での取り組みを地上波やSNSで発信し、SDGsをたくさんの人に知ってもらえるよう動いていく」と話しました。

20年以上の功績をたたえて

3人が厚生労働大臣特別表彰

長年にわたって民生・児童委員を務めた宮越栄さん、田中せつ子さん、大川正子さんの功績をたたえる厚生労働大臣特別表彰の授与式が5月2日(月)に行われました。

民生・児童委員は各地区のよき相談相手となってくれる人たちで、福祉関係の悩みなどの相談を受けます。

町長は「長きにわたるご活躍に感謝いたします」と厚生労働大臣からの表彰状を手渡し、受賞者は「ここまでがんばってやれたのは町民皆さんの支えがあったおかげ」と感謝の言葉を述べました。



無事に工事が終わることを願い

(仮称)中泊町総合福祉健康センターの安全祈願祭を行う

中泊町総合福祉健康センター(仮称)の安全祈願祭が5月11日(水)に建設地である旧営林署官舎跡地で行われました。

町長は「多くの町民から望まれていた新しい温泉施設は浴場だけではなく、直売所なども併設される複合施設となる。人口減少が進む中、いろんな年代の人が安心して集える施設になってほしい」と期待の声を上げていました。

町のにぎわい創出のため、老若男女が集う新たな拠点として令和5年度の完成と供用開始を予定しています。



大きく育ちますように

中里小5年が田植え・中里小2年がじゃがいもを植える



中里小5年生が5月13日(金)に町の若手農業者を中心に構成される「ばろかだる会」小野大海さんの田んぼで田植え体験、2年生が5月16日(月)に校内花壇でグリーン・ツーリズムの会「かけはし」の3名に教えてもらいながらじゃがいも植えを体験しました。

どちらの児童たちも服が汚れてしまいましたが「大きく育ってたくさん採れますように」と願いながら植えました。秋には収穫も体験する予定です。

新たな防災活動拠点として

北部中央消防署落成記念式典が行われる

かねてより建設中だった北部中央消防署が完成し、5月12日(木)から運用を開始しました。

5月20日(金)には、落成記念式典が北部中央消防署車庫で開催されました。落成記念式典には消防関係者や建設工事関係者が出席し、建設工事関係者に感謝状が贈られました。



町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号
☎ 電話番号 HP ホームページ

(仮称)中泊町総合福祉健康センター工事の進捗状況のお知らせ

問 総合戦略課企画係 内 2025

令和5年度の供用開始を予定している(仮称)中泊町総合福祉健康センターの工事が着々と進んでいます。5月は建物の位置出し作業を行いました。



※左は派立商店街通り沿い方向から、右は町防災倉庫沿い方向からの写真(5月2日現在)

令和4年度 町成人式開催のお知らせ

問 教育委員会 社会教育係 内 1924

●期 日…8月15日(月)

午前10時から 写真撮影

午前10時30分から 式典

●場 所…町総合文化センター「パルナス」

●対象者

平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの人

該当する人には、案内を6月中に送付します。同封のハガキに出欠の有無を記入し、ご返送ください。6月中に届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。

また、成人式当日の司会(1名程度)、受付スタッフ(5名程度)を募集していますので、ご協力をお願いします。

※協力者は成人式出席者に限ります。

※新型コロナウイルス感染症対策を行いながら開催します。なお、感染拡大防止のため、7月15日を判断基準とし状況によっては来年に延期となる場合もございますので、ご了承ください。

くわしくは、町ホームページをご覧ください。

心配ごと相談 主催 町社会福祉協議会

中里地域

6月15日(水) 長内 エツ子

宮越 優子

相談場所 役場相談室2

相談時間 午前9時～正午

相談に来られる人は、庁舎西側出入口をご利用ください。

なんでも行政相談

日 時…6月24日(金) 午前9時～正午

場 所…役場相談室2

行政相談委員…伊藤 定照、藪田 由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立て、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

※中止の場合は防災無線で周知します。

広告

五所川原塗装工業会会員「心・技・色」

青森県知事許可(般-2)400499号

fujiichi.bisou

ペンキの
お化粧屋

藤一美装

(代表) 藤田 一哉

登録建設塗装基幹技能者

一級建築塗装技能士

一級鋼橋塗装技能士

単一等級調色技能士

職業訓練指導員

地域密着型塗装店! お気軽にご連絡下さい。

※1、2カ月先の予約・来年の塗装予約もOK!

つがる市森田町床舞豊原1-8

電話0173-26-4341 携帯080-6001-1760

マイナポイント予約・申込み手続き支援のご案内

問 総合戦略課DX推進係 内 2026 問 小泊支所管理係 ☎ 64-2111

令和4年6月30日(木)からマイナポイント第2弾の申込みが始まります。マイナポイントを取得するために必要な「予約・申込み手続き」を町がサポートします。

マイナポイントとは

マイナンバーカードとキャッシュレス決済サービスがあれば申込み・取得できるポイントです。チャージやお買い物をすると、そのサービスで、ご利用金額の25%分のポイントがもらえます。

令和4年6月30日(木)から「健康保険証」としての利用申込みや「公金受取口座」の登録をして、キャンペーンに申込みすることでそれぞれ7,500円分のポイントがもらえるマイナポイント第2弾が始まります。

最大20,000円分もらえる！

マイナンバーカードの新規取得など※

5,000円分

+

健康保険証としての利用申込み

7,500円分

+

公金受取口座の登録

7,500円分

※マイナンバーカードを取得された人のうち、マイナポイント第1弾に申込んでいない人(マイナンバーカードをこれから取得される人も含みます)
※対象となるマイナンバーカードの申請期限は、令和4年9月末までとなっていますので、ご注意ください。

6月30日(木)以前に「健康保険証」としての利用申込みや「公金受取口座」の登録をした人も、6月30日(木)から始まるキャンペーンに申込みをしないと15,000円分のポイントをもらうことができないので、注意してください。

1. 支援期間…7月1日(金)～7月29日(金)、9月1日(木)～10月21日(金) ※土日祝除く
2. 支援場所…町役場1階 町民ホール(エレベーター横)、小泊支所
3. 支援内容…(1) キャッシュレス決済サービスの登録
(2) 「健康保険証」としての利用申込み
(3) 「公金受取口座」の登録
(4) キャンペーンの申込み

【登録時に必要なもの】

①



マイナンバーカード

②



数字4桁のパスワード(暗証番号)
パスワードはマイナンバーカード
の申請時または取得時にご自身で
設定した「数字4桁」です。

③



決済サービスID
/セキュリティコード
*決済サービスによっては、マイ
ナポイントの申込みにあたって
事前登録が必要な場合がございます。

④



本人名義の金融機関の情報
金融機関名、支店、口座番
号などの情報が分かるもの
(通帳・キャッシュカードなど)

4. 集中受付

日時…8月1日(月)～8月31日(水)

会場…小泊支所・すくすくしたまえ館・内潟公民館・武田公民館・町役場
くわしくは広報なかどまり7月号でお知らせします。

5. 町オリジナル楽天Edyカード配布

8月1日の集中受付より、支援窓口でマイナポイント第2弾に申込み人、
すでに申込み済みの人を対象に町オリジナル楽天Edyカードを配布します。
キャッシュレス決済サービス手段を持っていない人も、その場で登録が
できますので、お気軽にお越しください。



町オリジナル楽天Edyカードイメージ

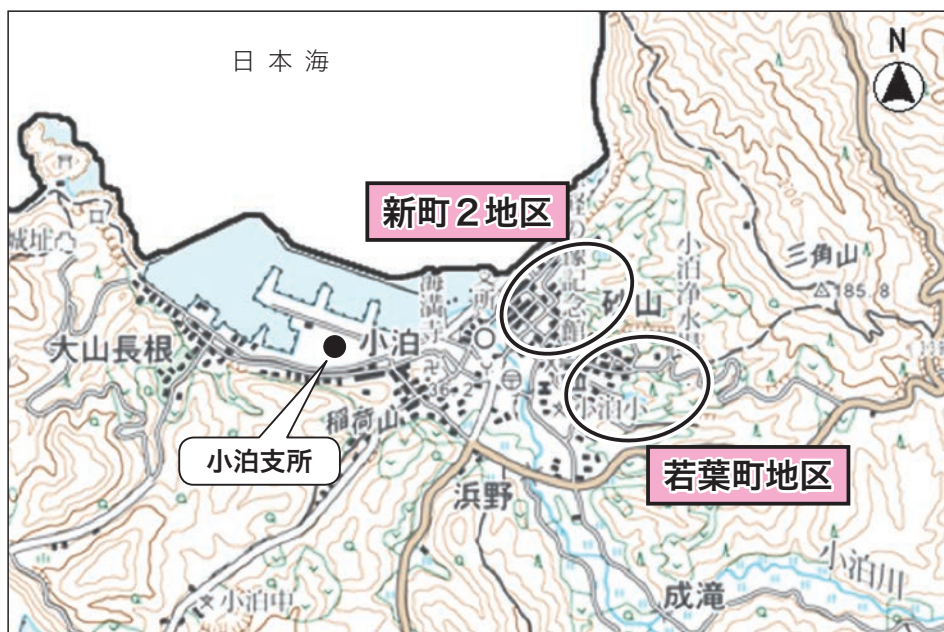
兼任集落支援員事業

問 総合戦略課 内 2023

町では、令和3年10月から「兼任集落支援員事業」を実施しており、令和4年度は25地区で様々な施策に取り組んでいます。

兼任集落支援員や各町内会などの役員に、今年度の活動をお伺いしましたので、今月号から順次ご紹介します。

小 泊 地 域



中 里 地 域



小泊地域兼任集落支援員

若葉町地区



長谷川 道義さん

- 兼任集落支援員…長谷川 道義(若葉町 町内会長)
- 事業開始年度……令和3年度
- 事業を取組む……いざという時の災害に備え、地区住民が協力し避難でき
に至った経緯 する仕組みを確立したいと考え取り組んだ。
- 地区の課題……災害時の避難(高齢者)
後継者不足による空き家の増加
高齢化が進むことにより、買い物などが困難になる
- 令和4年度の……1. 災害時の避難者の受入体制の整備
主な活動 (同地区住民の避難者の受入に協力できる世帯は、
玄関に「津波一時避難者の家」のラベルを貼付)
2. 高齢者世帯の除排雪作業
3. 地区内の除草作業
- 目指す地区の……今後人口減少が進むことに伴い、地区住民の支え合いが
将来像 重要になってくる。また、若葉町だけでは不可能な事業
も、近隣の地区と連携することにより地域活動を活発に
することができ、住民が暮らしやすい環境を整えること
が可能になるはず。

新町2地区



太田 美友さん

- 兼任集落支援員…太田 美友(新町2 町内会長)
- 事業開始年度……令和3年度
- 事業を取組む……住民のコミュニケーションが少なくなってきたことから、
に至った経緯 昔のように隣近所が助け合い、生活できる環境を整えたい
と思い取り組んだ。
- 地区の課題……今後ますます深刻化する高齢化社会により、買い物弱者
や交通弱者がどんどん増えていく。
- 令和4年度の……1. 町内会に女性部を設立
主な活動 買い物代行や地区の環境整備(花壇整備や除草作業)
の他、高齢者の見守り活動を実施
2. 高台にある空き小屋を活用し、「新町2 一時避難所」
の設置
3. 世代間が交流できるイベントを開催したい
- 目指す地区の……四方良し(隣近所の繋がりが良好)な地区にしたい。
将来像 この事業を通して、コミュニケーションを図り、親交を
深めていきたい。

太田 恵美子さん
(新町2 町内会女性部会長)

中里地域兼任集落支援員

派 立 下 地 区



古川 鐵範さん

■兼任集落支援員…古川 鐵範(派立下町内会長)

■事業開始年度……令和3年度

■事業を取組むに至った経緯……単身世帯の孤立化が問題となっていたことから、当地区でも高齢者の見守りなどを実施しようとしていた矢先に、本事業の提案があったため取り組むこととなった。

■地区の課題……昔に比べ隣近所の付き合いが少なくなった。

今後、人口減少・少子高齢化が進むと、地域住民同士のコミュニティは非常に重要であると思う。

■令和4年度の……1. 高齢者世帯を中心とした除排雪作業
主な活動 2. 自主防災会の設立

地区住民の防災意識を高め、いざというときの災害に備える

■目指す地区の……本事業を契機として、地区内の環境美化の整備に努め、
将来像 地域コミュニティを活発にし、まとまりのある安心して暮らせる地区を目指す。

赤石 一樹さん
(派立下町内会 会計)

五 林 地 区



三上 敏彦さん

■兼任集落支援員…三上 敏彦(輪寿荘運営委員長)

■事業開始年度……令和3年度

■事業を取組むに至った経緯……人口減少と住民の高齢化に伴い、地区住民の集まりが減少した。新型コロナウイルス感染症が、更に追い打ちをかけた。

本事業をきっかけとして、地区住民による共同作業を実施し、コミュニケーションを図りたい。

■地区の課題……後継者がいないことによる空き家の増加が、今後ますます加速化することが予想される。

■令和4年度の……1. 五林地区の側溝清掃
主な活動 2. 輪寿荘周辺を中心に花植えなどの美化活動
3. 地区内の除草作業

■目指す地区の……共同事業を実施しコミュニケーションを図り、地区住民
将来像 が協力し、持続可能な地域を目指す。

今後、人口減少が進むことにより、このような事業を継続していくことが地区の維持に繋がるものとする。

成田 昭さん
(輪寿荘運営委員会 会計)

障害者運転免許取得助成事業・身体障害者自動車改造助成事業があります

問 福祉課福祉推進係 内 1517

障害者の自動車を活用した社会参加を支援するための助成制度です。

【障害者運転免許助成事業】

- 対象…町に居住地を有し、身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者のうち
 - ①都道府県公安委員会が指定する自動車教習所において教習を終了し、かつ自動車運転免許証の交付を受けた者
 - ②自動車免許の取得により、就労など社会参加が見込まれる者
- 金額…自動車免許の取得に直接要した経費の2/3か10万円のいずれか低い額以内

【身体障害者自動車改造助成事業】

- 対象…町に居住地を有し、身体障害者手帳の交付を受けている人のうち
 - ①自らが所有し運転する自動車の手動装置などの一部を改造することにより、就労など社会参加が見込まれること
 - ②前年の所得課税所得金額が、助成金を交付する月の属する年の特別障害者手当の所得制限限度額を超えないこと
 - 金額…一台につき一回、手動装置などの一部改造に直接要する経費として、10万円を限度とする
- *必要書類・条件などくわしくは、福祉課まで

木造住宅耐震診断の希望者を募集

問 環境整備課建築係 内 1916

町は、災害に強い安全なまちづくりを推進するため、一定の条件を満たす木造住宅の所有者が耐震診断を希望する場合、専門知識を有する耐震診断員を派遣し、耐震診断を行います。

- 対象住宅…昭和56年5月31日以前に建築され、同年6月以降増改築していない住宅(その他要件あり)
- 診断費用…自己負担額1戸あたり11,000円(200㎡を超える場合は増額)
- 募集件数…2件(先着順)
- 申込み期間…7月1日(金)～11月30日(水)
- 申込書…環境整備課で配布(町ホームページからもダウンロード可)

申込みは環境整備課建築係まで

害虫獣駆除はご自身で

問 環境整備課衛生係 内 1915
問 小泊支所 ☎ 64-2111

自宅(敷地内)や事業所、貸家などの害虫獣(ハチの巣・ヘビなど)駆除は、建物や土地の所有者か管理者が駆除するか、直接駆除業者に連絡してください。

※害虫獣の駆除に関して相談したいことがありましたら、環境整備課か小泊支所までお問合せください(役場や消防署で駆除は行っておりません)

身体障害者巡回審査・更生相談を行います【原則事前予約制】

問 福祉課福祉推進係 内 1517

- 日程など 科目……整形外科「肢体不自由」
日時……7月6日(水) 午前9時～午前10時(受付)
場所……五所川原市中央公民館(Tel.35-6056)
 - 持参するもの ○身体障害者手帳(所持者のみ)
○健康保険証(身体障害者手帳交付のための審査を受ける場合)
○印鑑 ○レントゲン写真や紹介状など(必要に応じて)
 - 対象(整形外科のみ) ○身体障害者手帳の交付を受けるため審査が必要な人
○県障害者相談センター、町から身体障害者手帳の再認定が必要とされた人
- ※さまざまな条件・制約があります。くわしくは事前に福祉課までお問合せください。
- 注意事項 ○会場ではマスクを着用すること ○発熱や風邪症状のある人は受診できません
 - 当日会場で体温測定し、37.0度を超える場合は診査できない場合があります

青森県原子力モニター を募集します

問 総合戦略課企画係 内 2024

県では県民が原子力を理解し、判断していく環境を整えていくために県が行う原子力広報広聴活動の企画・立案の参考とするため、「青森県原子力モニター」を置き、原子力広報広聴活動に対する意見・要望などを把握することとしています。

この度、令和4年度と令和5年度のモニターを募集しますので、ふるってご応募ください。

《主なモニターの活動》

- (1)施設見学や意見交換会への参加
(今年度は、今後の情勢を踏まえて開催の可否を検討します)
- (2)アンケート調査への協力
- (3)送付する原子力関連資料に対して、適宜意見・提案などを行う。

《モニターの資格》

モニターは次の要件を満たして、町長より推薦を受けた県内在住の18歳以上の人で、知事が委嘱します。

- (1)原子力に関心を持っている人
 - (2)モニターの活動に協力が得られる人
- ※応募者多数の場合は、過去にモニターを経験していない人を優先します。

《委嘱期間》

委嘱の日から令和6年3月31日まで

《謝礼・旅費》

モニターの活動に参加した人に、毎年謝礼品を贈呈いたします。また、見学会などの旅費は県が負担します。

PCB廃棄物の期限内の処分 をお願いします！

問 県庁環境保全課 ☎ 017-734-9584

問 県中南地域県民局環境管理部 ☎ 0172-31-1900

ポリ塩化ビフェニル(PCB)は、かつて事業用の電気機器の絶縁油などに使用されてきました。しかし、人体に有害であることが分かり、昭和47年に製造が中止されたものの、今でもPCBを含んだ機器が発見されています。

PCB廃棄物は次の処分期限までに処分することが義務付けられています。

今一度、PCBが使用された電気機器が無いか確認し、発見された場合は、速やかに県への届出を行うとともに、期限内に処分するようお願いします。

なお、期限までに処分しなかった場合、法律により処罰されることがあります。

■PCB廃棄物の処分期限

高濃度PCB廃棄物

・変圧器・コンデンサーなど

令和4年3月31日【終了】

※万が一これらの危機を発見した場合は、速やかに県にご連絡ください。

・安定器・小型電気機器など

令和5年3月31日まで

低濃度PCB廃棄物

令和9年3月31日まで

くわしくは県ホームページをご覧ください

土砂災害から身を守るために ～6月は土砂災害防止月間です～

問 総務課消防防災係 内 2015・2016

土砂災害から身を守るために、日ごろの備えと早めの避難が必要です。

土砂災害は、台風などの大雨の時期に特に多く発生します。身の危険や周囲に異変を感じたら、直ちに避難するとともに、役場などへ連絡しましょう。

土砂災害警戒情報や土砂災害警戒区域等マップなど、土砂災害に関する情報は、県庁ホームページから「防災情報(砂防)」で検索するとご覧いただけます。

6月30日は

町 県 民 税 1 期

の納期限です。忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の引き落とし日は、**6月27日(月)**です。残高をご確認ください。

※町税の納付は、便利で安心確実な口座振替をご利用ください。

問 税務課庶務徴収係 内 1215・1216

令和4年度 中泊町起業・創業チャレンジ支援事業

問 水産商工観光課水産係 内 1612

本事業は町内で起業・創業を希望する人を対象とし、地域の魅力や強みを活かすプラン、地域課題を解決するプラン、産業振興や地域活性化に貢献するプランなどを支援することで、次代を担う人材の起業・創業などの新たなチャレンジを促進し、地域経済の発展に寄与することを目的としています。

町の明るい地域社会を切り拓くため、チャレンジする人を応援します！あなたの想い、カタチにしませんか？

町起業・創業チャレンジ支援事業スケジュール



ビジネスプランコンテスト の開催に先立ち、

NAKADOMARI

起業・創業セミナー2022開催

令和4年
7月20日(水)
午後6時～午後8時

町役場2階 大会議室

参加無料

定員30名

募集期間 6月10日(金)～7月15日(金)

募集

● 講演

講師 公益財団法人 21あおり産業総合支援センター
インキュベーションマネージャー 齋藤 拓也 氏

講師 株式会社 まちなかキャンパス
代表取締役 辻 正太 氏

● 起業・創業チャレンジ事業

ビジネスプランコンテスト/起業補助金/ACPIによる伴走支援

NAKADOMARI 起業・創業セミナー2022参加申込み

必要事項を明記の上、切り取らずにFAX またはメールでお申し込み下さい。

中泊町水産商工観光課 宛
お問合せ電話番号 0173-57-2111FAX: 0173-57-3849
mail: kankou@town.nakadomari.lg.jpふりがな
氏 名
連絡先
電話番号

住 所

※番地不要

ご職業

起業の有無

☐ 起業済☐ 近日起業予定☐ 起業検討中☐ 起業予定なし☐ その他

※いずれかに✓して下さい。

予告

町起業・創業チャレンジ支援事業

ビジネスプランコンテスト (9月開催予定)

最優秀賞
賞金
60万円

優秀賞

40万円 (1名)

奨励賞

5万円 (3名)

さらに!

上位2名(最優秀賞・優秀賞)に、
起業支援補助金300万円(※)

(※) 起業支援補助金の交付は、別途実施する起業チャレンジ補助金申請・審査の通過が条件となります。補助金交付要件は町ホームページと広報なかどまり7月号にてお知らせします。

募集期間・内容の詳細

後日町ホームページと広報なかどまり7月号にてお知らせします。

令和3年度下期 中泊町財政状況 (10/1～3/31)

一般会計

◆歳入

(単位：千円・%)

科目名	予算額	収入済額	収入率
町 税	916,269	280,940	30.7
地方譲与税	70,726	48,404	68.4
利子割交付金	482	196	40.7
配当割交付金	2,221	1,896	85.4
株式等譲渡所得割交付金	2,080	2,080	100.0
地方消費税交付金	238,208	108,713	45.6
環境性能割交付金	4,943	3,317	67.1
地方特例交付金	6,995	3,232	46.2
地方交付税	4,018,361	1,449,936	36.1
交通安全対策特別交付金	592	277	46.8
法人事業税交付金	7,725	3,651	47.3
分担金及び負担金	595	365	61.3
使用料及び手数料	97,261	40,647	41.8
国庫支出金	2,023,188	1,091,665	54.0
県支出金	590,417	233,122	39.5
財産収入	21,848	6,466	29.6
寄附金	76,801	32,488	42.3
繰入金	661,340	661,340	100.0
繰越金	227,939	0	0.0
諸収入	103,378	78,640	76.1
町 債	3,554,100	1,161,200	32.7
合 計	12,625,469	5,208,575	41.3

◆歳出

(単位：千円・%)

科目名	予算額	支出済額	執行率
議会費	77,158	34,095	44.2
総務費	3,301,658	2,803,776	84.9
民生費	1,518,546	882,884	58.1
衛生費	1,071,063	745,725	69.6
労働費	872	529	60.7
農林水産業費	826,030	572,917	69.4
商工費	164,539	102,483	62.3
土木費	529,142	447,123	84.5
消防費	1,318,043	660,165	50.1
教育費	2,597,910	1,736,320	66.8
災害復旧費	7	4	60.0
公債費	1,217,481	567,013	46.6
予備費	3,020	3,020	100.0
合 計	12,625,469	8,556,054	67.8

町税の収入済額と構成比

(単位：千円・%)

税 目 名	収入済額	構成比
町 民 税	146,688	52.2
固 定 資 産 税	88,664	31.6
軽 自 動 車 税	1,560	0.6
た ば こ 税	44,028	15.6
合 計	280,940	100.0

特別会計・公営企業会計

(単位：千円・%)

会 計	区分	予算額	収入済額	収入率
			支出済額	執行率
国民健康保険事業 (事業勘定)	歳入	1,696,162	924,807	54.5
	歳出		929,806	54.8
農業集落 排水事業	歳入	41,530	38,229	92.1
	歳出		21,962	52.9
介護保険事業	歳入	1,883,167	871,063	46.3
	歳出		973,952	51.7
漁業集落 排水事業	歳入	23,334	21,329	91.4
	歳出		9,579	41.1
国民健康保険事業 (施設勘定)	歳入	142,688	74,552	52.2
	歳出		72,580	50.9
後期高齢者 医療事業	歳入	291,068	237,470	81.6
	歳出		176,195	60.5
水道事業 (収益的)	収入	299,169	73,279	24.5
	支出	299,169	165,620	55.4

町有財産の状況(一般会計・特別会計)

土 地	1,742,395㎡
山 林	1,047,300㎡
建 物	138,236㎡
無体財産権	6件
有価証券	2,079千円
出資による権利	91,630千円
基金・積立金	3,546,617千円 (債券500,000千円を含む)
自動車など	78台

町債及び一時借入金などの状況(一般会計・特別会計)

町 債 残 高	13,938,478千円
一時借入金残高	2,000,000千円
基金繰替運用残高	0千円

※収入済額と支出済額は、令和3年度の決算額ではありません。

「植えてはいけないけし」に注意！

問 五所川原保健所 ☎ 34-2108

違法薬物となるアヘンが含まれる「不正けし」の栽培は法律で禁止されています。

しかし、昨年五所川原管内では、県内で2番目となる2,470本もの不正けしの栽培が発見されました。

大半は知らずに栽培していたものですが、不正けしは鑑賞目的でも栽培が禁止されており、過去には検挙事例もあります。

次のような疑わしいけしを発見しましたら、五所川原保健所指導予防課まで通報をお願いします。

○不正けし(ソムニフェルム種)の特徴

葉・茎・つぼみはキャベツのような白っぽい緑色をしていて、茎を巻き込むような葉の形をしています。

なお、花の色は赤・ピンクなど様々です。



陶芸体験に参加してみませんか！

問 ばっけクラブ 大川ともえ ☎ 57-4427
佐藤ときえ ☎ 57-3430

陶芸サークル「ばっけクラブ」では次の日程で、体験教室を行います。

好きな色を使って自分好みのコーヒーカップやお皿をつくってみませんか？

おひとり様・親子也大歓迎！

●日にち… 7月3日(日)、7月10日(日)、8月28日(日)、
9月4日(日)、9月11日(日) (計5回)

●時間…午前10時から11時30分

●場所…中央公民館陶芸室
(リサイクル置場となり)

●会費…1人 1,500円位(カップ／お皿)

●用意する物…エプロン、雑巾

●申込み…問合せ先まで

※申込みが3人以下の場合は中止になります。

事業主の皆様へハローワークからのお知らせ

問 五所川原公共職業安定所 ☎ 34-3171

6月1日(水)から県内のハローワークにおいて、新規高等学校卒業予定者を対象とする求人申込みの受付を開始します。

また、受理した求人は7月1日(金)から高等学校に公開され、就職を希望する生徒は、夏休み前に応募する企業の絞り込みを行います。

前年度、ハローワーク五所川原管内では、6割以上の求人が6月中に申込まれており、全国的にも求人申込みの早期化が進んでいます。優秀な人材の確保のために6月中の求人申込みをお願いします。

求人の申込みに関する問合せは求人企画部門、就職支援全般に関する問合せは専門援助部門まで。

自動車税種別割の納付はお早めに！ コンビニ・クレジットなどのご利用を

問 西北地域県民局県税部 ☎ 34-3141

令和4年度自動車税種別割の納期限は、**6月30日(木)**です。

お近くのコンビニエンスストアや銀行、郵便局などの金融機関で納付してください。また、所定のスマートフォンアプリなどを利用して、クレジットカードやインターネットバンキング、電子マネーで納付することもできます。

くわしくは、次の県ホームページリンク「納付方法」からご確認ください。

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/027_jidousha_ohayameni.html

◇県税部窓口取扱い時間

午前8時30分 ～ 午後5時15分 (土・日曜と祝日は除きます)

図書館情報

☎ 69-1111

今月のMiniコレクション

○一般・テーマ

《癒しの時間をあなたに》

新年度が始まって2か月……そろそろ疲れが溜まっていませんか？ ホッと一息つき、肩の力が抜けるような本を集めました。

○児童・テーマ

《春の絵本》

春ってどんな音？ 春ってどんなにおい？ ポカポカ春の陽気に心も浮き立つ。5月に続き、「春の絵本」をたくさん集めました。

新刊情報 [一般]

『彼女が知らない隣人たち』

あさのあつこ/著 KADOKAWA

『月の王』

馳 星周/著 KADOKAWA

『ショートケーキ』

坂本 司/著 文藝春秋

『こどもスマホルール』

竹内和雄/著 時事通信社

『科学のトリセツ』

元村有希子/著 毎日新聞出版

話 題

5月10日(火)に薄市こども園の園児8名が図書館を訪れ、館内を見学し楽しい時間を過ごしました。



本の寄贈

『楽隊先生』 久保田友博/著

小泊在住の白川孝憲さんから本が2冊寄贈されました。寄贈されました資料は新刊コーナー(図書館内)、漁火センター図書室(小泊支所内)に展示されています。

新刊情報 [児童]

『わたしはいいこ？』

えがしらみちこ/作 小学館

『かみはこんなにくちゃくちゃだけど』

ヨシタケシンスケ/作 白泉社

『ことりのデパート』

まるやまあやこ/作 世界文化社

『こころがやさしくなるえほん』

フランチェスカ・ピローネ/作 パイインターナショナル

『のせのせせーの！』

のまり/作 ブロンズ新社

津軽地域内の魅力的な体験をネットから事前予約できるようになりました!!

☎ (一社)Clan PEONY 津軽 ☎ 0172-88-6090

町の「金多豆蔵人形劇場」などの津軽エリア14市町村内のアクティビティ、クラフト体験などが、次のQRコードから事前予約できるようになりました！

また、「#つながるとりっぷ」を付けてInstagramに投稿するだけで、津軽の特産品が当たるお得なキャンペーンも実施中です。



「津軽なび」で検索！



◆企画展「ヤマシチ宮越家のものがたり」好評開催中！



近年新たに見つかった資料や美術工芸品を通して、近世豪農から近代地主へと成長した宮越家の歴史を紹介します。

日時：7月3日(日)まで 午前9時～午後4時45分／会期中無休
入館料：通常料金(一般200円／高校・学生100円、小・中学生50円)

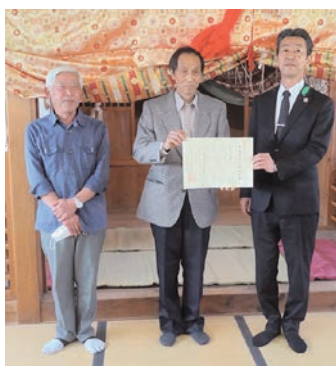
◆「宮越家ボランティアガイド」説明会開催！



2日間にわたって「宮越家ボランティアガイド説明会」が開催され、新たなガイド希望者ほか25名前後が参加しました。両日ともに内容は同じですが、両日聴講する熱心な人も。

今年の春公開は、7月3日(日)までの予定です。くわしくは町ホームページか町文化観光交流協会ホームページをご覧ください。

◆「五林神社五輪塔」指定書交付式開催！



このほど、県重宝(建造物)に指定された「五林神社五輪塔」の指定書交付式が五林神社で行われました。

稲葉克徳(いなばかつのり)県文化財保護課長から指定書を手渡された古川春喜(ふるかわはるき)氏子総代長は、「今後は、定期的に公開し、地域の人々が集まる機会を設けたい」と抱負を述べていました。

◆薄市こども園来館！

薄市こども園が来館しました。おそろいの青帽をまとった園児たちは「縄文アクセサリー体験」「腰切田体験」などに夢中の様子でした。



◆博物館たんけん隊開催中！



開催日時などは、博物館前の掲示板やホームページでご確認ください。

119 消防&救急！

害虫獣駆除に

関するお知らせ

五所川原地区消防事務組合の組織の再編に伴い、旧中里消防署と旧小泊消防署で行われていた害虫獣駆除(ハチの巣・ヘビ・猿・熊など)業務は廃止となりました。駆除に関する事で困りの際は町役場か小泊支所までお問合せください。

救急車の適正利用を考えてみよう！

近年、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、救急出場件数は全国的に増加傾向にあります。また救急医療現場においてもひつ迫した状況にあります。そんな状況の中、緊急性の低い救急車の利用が増加しています。今一度救急車の適正利用を考えてみましょう。

その症状本当に緊急ですか？

「指先を切った」「救急車で病院へ行けば先に診察してもらえる」などといった考えでの利用はさけましょう。

本当に救急車が必要としている人のためにも、皆様のご理解とご協力をお願いします。

ホームタンクからの

油漏れに注意！

最近、ご家庭用や事業所などに設置されているホームタンクや配管の老朽化による油漏れが多発しています。万が一、河川や海へ流出してしまうと火災の原因はもちろん、漁業被害、農地などへの土壌汚染の原因となります。油漏れの対策は本人が行わなければならないかもしれません。ホームタンクに破損はないか、暖房器具や給湯器などに接続している配管に腐食がないか、油が漏れていないかなど、事故が発生しないよう点検をお願いいたします。もし油漏れに気が付いたら、関係機関に連絡するなど対策をしましょう。





むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて

(5月12日実施)

- ①日頃むし歯をつくらないよう気を付けていることは？
②わが子の自慢できることは？

- ①毎日仕上げ磨きをする
②明るくて元気なところ



鈴木蒼空ちゃん
(派立上)



大川奏多ちゃん
(大沢内)

- ①必ず仕上げ磨きをすること
②いつもニコニコ元気なところ



鈴木日向ちゃん
(上豊岡)

- ①フッ素スプレーを使用する
②よく食べるころ



米塚旺右ちゃん
(福浦)

※今回の3歳児健診では、6人中5人がむし歯ゼロでした。

『いただきます人生100年歯と共に』 歯と口の健康週間



毎年、6月4日から1週間は「歯と口の健康週間」です。毎日の食事をおいしく食べ、イキイキとした毎日を送るためには、歯と口の健康を保つことがとても大切です。口腔の健康は口だけではなく、口の健康が全身の健康にも影響していることがわかってきました。

●糖尿病

歯周病が悪化すると歯周病菌が血管内に侵入して全身に炎症を起こし、その状態を抑えるために産生される伝達物質が増え、インスリンの働きを妨げ、更に糖尿病が悪化してしまいます。

●心筋梗塞・脳梗塞

動脈硬化が原因となり、心臓や脳の血管が詰まる病気です。動脈硬化が起きている部分から歯周病菌が血管に入り込み、全身に運ばれる過程で血管に障害を起こします。

このほか、早産などの胎児への影響があることや、歯を保っている人は認知症や要介護状態になるリスクが低いことなどもわかってきています。若い頃からの口口の健康管理が、将来の健康にもつながります。正しい食生活や歯磨き習慣を家族みんなで育てましょう。

暑い季節に欠かせない食中毒対策！

食中毒の主な原因である細菌は、気候がたたか、湿気が多くなる梅雨から夏にかけて増殖が活発になります。とくに、食肉に付着しやすい「腸管出血性大腸菌(O-157など)」や「カンピロバクター」、食肉のほか卵にも付着する「サルモネラ」による食中毒の発生が増えます。食中毒症状は主に腹痛や下痢、嘔吐や吐き気などですが、食中毒とは気づかれず重症になったり、死亡したりすることもあります。

健診会場変更のお知らせ

月 日	健診内容	会 場
7月10日 (日)	特定健診・がん検診 乳がん検診 子宮がん検診 骨密度検診	パルナス ↓ 体育センター

献血バス巡回日程

令和4年度の献血バス巡回日は、次のとおりです。町民の皆様のご協力をお願いします。

月 日	種別	時 間	採血場所
6月24日 (金)	全血	午前10時～正午 午後1時15分～午後4時	町役場駐車場
10月18日 (火)	全血	午前10時～正午 午後2時～午後4時	特産物直売所「ピュア」駐車場 小泊支所前
2月24日 (金)	全血	午前10時～正午 午後1時15分～午後4時	町役場駐車場

※当日の体調などにより採血をお断りすることがございます。あらかじめご承知願います。

問 町民課健康推進係 内 1415

食中毒予防の3原則

食中毒は家庭で発生することもある珍しくありません。肉や魚には菌やウイルスがいることを前提にし、その取り扱いに気を付けましょう。厚生労働省では、食中毒菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」を食中毒予防の3原則として挙げています。この3原則を守り、食中毒にならないようにしましょう。

●つけない：洗う・分ける

食中毒の原因菌やウイルスを食べ物につけないよう、こまめに手を洗う。調理器具は使用することによって洗剤で洗い、殺菌する。

●やっつける：加熱・殺菌処理

ほとんどの細菌やウイルスは加熱により死滅するため、しっかりと加熱して食べる。肉や魚、卵などを扱った調理器具は洗って熱湯をかけるか、台所用洗剤を使って殺菌する。

●増やさない：低温で保存する

細菌の多くは10℃以下で増殖がゆっくりとなり、マイナスイオン15℃以下で停止する。生鮮食品は購入後、すぐに冷蔵庫に入れる。庫内の温度上昇を防ぐため、ドアを頻繁に開けたり、食品を詰め込みすぎたりしない。

肉や魚の汁が他の食品に付着しないよう分けて保存する。

まちのイベントカレンダー

6 月			7 月		
16	木	宮越家「離れ・庭園」春公開 (6/4~7/3)	1	金	
17	金		2	土	
18	土		3	日	
19	日		4	月	
20	月		5	火	
21	火		6	水	
22	水		7	木	
23	木	14:00 16:00 ブックスタート(図書館)	8	金	
24	金		9	土	
25	土		10	日	
26	日		11	月	
27	月		12	火	
28	火		13	水	
29	水		14	木	
30	木		15	金	

佐々木 正行 89 (下豊岡)



森山 祥子 (鯉ヶ沢町)

柏崎 元紀 (下前上)

秋元 智恵 (田茂木)

大高 夢希 (板柳町)

伊藤 李 (東京都)

鈴木クリストフ
ヨシオロベール (田茂木)

山本 実果 (埼玉県)

長谷川 大樹 (豊島)

鈴木 遥香 (富野)

花岡 宏洋 (平川市)

竹谷 聖菜 (福浦)

岡元 星矢 (千葉県)

杉村 奈美 (愛知県)

白川 諒真 (薄市下)



高松 鳳稟 (男・頌斗) 宮野沢



(4月届出分)

戸籍の窓口

成澤 ヨネ 83 (若葉町) 横野 定昭 93 (新町1) 永坂 義美 75 (下前中) 秋元 新一 92 (長泥) 打越 ナツ 94 (深郷田上) 宮本 伊佐美 89 (深郷田上) 三上 三千治 82 (今泉上) 三上 敏常 89 (五林) 三上 フキ 87 (派立下) 千葉 イツ 86 (派立中) 宮越 トシエ 97 (尾別) 佐々木 光男 84 (富野) 秋元 正美 86 (豊島) 鎌田 咲枝 79 (上高根) 鈴木 セツ 91 (富野)

人のうごき

4月末現在(前月比)

人口 10,154人(-12)
 中里地域7,530人/小泊地域2,624人
 男 4,761人(-7)
 女 5,393人(-5)
 世帯数 4,990(-1)
 出生 2 / 死亡 20
 転入 30 / 転出 23

災害に備える

自主防災体験研修会を実施

自主防災組織や自主防災組織未設立の町内会の役員、民生委員などを対象とした自主防災体験研修会が県主催で5月20日(金)に役場大会議室にて開催されました。

この研修会は、防災に係る基礎知識の習得や今後の防災活動の参考となる事項の確認、防災まちあるき方法の習得などを目的として行われました。

講師として山口大学大学院創成科学研究科の瀧本浩一准教授と同科の防災システム工学研究室アドバイザー岩本憲治さんが訪れ、参加者たちは自主防災組織の役割と活動に関する講演と災害図上演習(DIG)を受講しました。

講演では、自主防災組織にはどのような役割があるのかなど今後行っていくべきことを学びました。また、災害図上演習(DIG)では地区ごとのグループに分かれ、実際に自分たちが住んでいる地区の地図を使い、どのような災害に注意するべきか考えました。

町長は「今回の研修を通じて、自分たちが住む地域は災害が起きた際にどのような状態になるのか考え、どういう行動をするべきなのかイメージをつかんでほしい」と話しました。

自主防災組織を設立したい、もしくは考えているという人はお気軽に総務課消防防災係までお問合せください。



地域住民と在住外国人のつながりを作る

異文化理解交流
イベント開催!



町の技能実習生の多くがベトナム出身であることから、ベトナムとの交流を積極的に行っている弘前のよさこいチーム「^{はなあらし}桜組」を媒介とし、ベトナムの文化への理解を深め、地域住民と在住外国人とのつながりを作ることを目的とした異文化理解交流イベントが5月29日(日)にパルナスホールにて行われました。

この日は技能実習生16名を含めた約90名が参加し、よさこい演舞の鑑賞やミニゲームなどで交流しました。

また、地域おこし協力隊の^{かくばりはるな}覚張日菜さんと技能実習生の代表4名がベトナムの文化や風景を紹介し、地域住民はベトナムへの

理解を深めました。

次回の交流型日本語教室は、6月17日(金)に行われる予定です。

